

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : 合成樹脂エマルジョン塗り(EP)
2. 適用 : コンクリート面、押出成形セメント板面(屋外)(改修)
3. 適用種別

| 工 程 | 種 別 |
|---------------------|-----|
| コンクリート面及び押出成形面の下地調整 | RB種 |
| 合成樹脂エマルジョンペイント塗り | B種 |

4. 使用材料明細

| 規 格 名 称 | 規 格 | 塗 料 名 |
|---------------------------|---------------|---------------|
| 建築用下地調整塗材 C-1、C-2 又は CM-2 | JIS A 6916 | — |
| 合成樹脂エマルジョンパテ 耐水形 | JIS K 5669 | — |
| 弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー | JASS 18 M-201 | 浸透性マイルドエポシーラー |
| 合成樹脂エマルジョンシーラー | JIS K 5663 | シントー水性Mシーラー |
| 合成樹脂エマルジョンペイント | JIS K 5663 | シルキーグリーン |

5. 塗 装 仕 様

| 工 程 | 下地調整・塗料名 (希釈剤) | 希釈率 (%) | 塗 付 け 量 (kg/m ²) | 塗 装 間 隔 (20℃) | 塗 装 方 法 | |
|------------------|-------------------|---|---------------------------------|------------------|---------|------------|
| 下 地 調 整 | 既存塗膜の除去 | ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化し弱い部分を除去する。 | | | | |
| | 汚れ、付着物除去 | 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。 | | | | |
| | ひび割れ部の補修 | 特記による。 | | | | |
| | 下地調整塗り | JIS A 6916 建築用下地調整塗材 C-1、C-2 又は CM-2、JIS K 5669 合成樹脂エマルジョンパテで既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。 | | | | |
| | 吸込止め | JASS18 M-201 弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー(浸透性マイルドエポシーラー)を全面に塗り付ける。 | | | | |
| 1 | 下 塗 り | シントー水性Mシーラー | — | 0.07 | 3 時間以上 | はけ ローラー |
| 2 | 中 塗 り | シルキーグリーン (水道水) | 5~15 | 0.10 | 3 時間以上 | はけ ローラー |
| 3 | 上 塗 り | シルキーグリーン (水道水) | 5~15 | 0.10 | — | はけ ローラー |
| 注意事項 | | 注:押出成形セメント面の場合は、「下地調整塗り」工程を省略する。 注:JASS 18 M-201 は、日本建築学会材料規格である。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *合成樹脂エマルジョンペイント塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成 31 年度版を参照ください。 | | | | |